

## 令和7年度 諸謝金等の支給単価について

令和7年度における役務の提供については、諸謝金等の支給単価を下記のとおり定める。

区分	種類	対象	単価	備考
人件費	手当	委員会等委員	11,000 円/日 (内税(10%) 1,000 円)	
	報酬 (講演等)	1. 学長等 (代表取締役クラス)	16,500 円/時間 (内税(10%) 1,500 円)	
		2. 教授等 (部長クラス)	11,000 円/時間 (内税(10%) 1,000 円)	
		3. 准教授等 (課長クラス)	8,250 円/時間 (内税(10%) 750 円)	
		4. 講師等 (係長クラス)	5,500 円/時間 (内税(10%) 500 円)	
		5. その他、特別講師等	165,000 円/日 (内税(10%) 15,000 円)	限度額を超える場合は、その都度決定する。
原稿料	報酬	原稿執筆	3 円/1 文字 (税抜)	執筆者の能力レベルを勘案して、個別に定める場合がある。 ただし、限度額は1文字あたり、20円とする。 (総額に対し10%を課税する。)
翻訳料	報酬	翻訳作業 (日本語⇔各言語)	3 円/1 文字 (税抜)	日本語以外の特殊な言語等の翻訳は、その都度決定する。 (総額に対し10%を課税する。)

## 【備考】

- ・事業企画等における有識者からのアドバイスに対する謝金は、委員会等委員手当を適用する。
- ・その他、特別講師等の単価は、当該講師が他機関等から受けた謝金等を勘案して決定する。
- ・報酬対象の単価時間は、事前打合せ及び資料作成等、当該事業に関係する時間を含むものとする。  
ただし、講演等会場までの移動時間等は含まない。